

<様式 8 >

団体の名称	Gメッセ運営共同事業体
-------	-------------

事業計画の要旨	
1 県内経済の振興、地元企業・団体の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・コンベンション事業だけではなく、音楽、演劇、演芸、スポーツなどのエンターテインメントビジネスから、産業支援施設の運営など幅広いイベントを誘致します。 ・医療やヘルスケアなどの健康科学産業、次世代自動車やロボット産業、環境、新エネルギーをはじめとする多様な産業集積や交通結節点としての立地を活かした展示会の開催に向けた取組み推進します。 ・経済効果を地域全体で享受する仕組みを構築します。群馬県、群馬県コンベンションビューロー等の関連機関と連携し、運営協議会を設置し、具体化の検討を行います。産業集積、観光資源を活用し、観光の振興を図りながら、コンベンション誘致に取り組みます。 ・コンベンションリンクージと鹿島建物総合管理が、コンベンションのプロを地元で育成、地域に根差した運営を行うことにより、効果を最大限に引き出します。地元企業の群成舎と群馬総合ガードシステムがチームの一員となり、安全・安心の施設運営を支えるとともに、地元雇用と地域連携に貢献します。
2 広報宣伝、稼働率向上の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・時期や状況を見ながら計画的な広報計画を立案実施します。リアルタイムに近い情報発信手法である施設WEBサイトやSNSのほか、様々な広告媒体を活用したプロモーションを展開します。 ・Gメッセ群馬ができることにより、これまで県内で受けられなかった規模のコンベンション・イベントをマーケットとして取り入れることが可能となります。大規模催事や国際大会などを誘致する場合は地域全体、群馬県全体での誘致が必要となります。Gメッセ群馬を中心に、高崎芸術劇場、高崎アリーナ等の施設間での連携協力はもちろん、実務者レベルでの交流を促進することで、広報協力、連携事業を実施し、稼働率を向上させていきます。
3 サービス向上、自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・Gメッセ群馬が地域に誇れる日本有数の施設となるよう、単なる貸館ではなくサービス提供型の施設として、クオリティの高いサービスを提供します。 ・利用者に施設を快適にご利用いただくため、設備・備品の状態およびサービスの水準を評価確認するセルフモニタリングを実施します。セルフモニタリングにより確認された不具合については、直ちに対応策を検討し、是正処置を実施するようにいたします。 ・普段施設に訪れることがない県民の方にも、施設に親しみを持っていただく自主事業を開催します。 ・県内に寄与するだけのイベントにとどまらず、群馬県を県外に発信し、県外からも人を集客できるイベントに育成します。

事業計画の要旨	
5 料金設定	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の競合施設と比較して競争力のある利用料金を設定することで全国規模の会議やエンターテインメントの誘致を図ります。また、地元のコンベンション利用も意識した各施設の料金を設定することで「地域貢献」と「地域経済の活性化」を同時に実現します。 ・展示ホールはコンサートもターゲットとするため、アリーナツアーのプロモーター目線で料金を設定し、全国から選ばれる展示場としての価格優位性を持たせます。 ・経済効果の高い大規模催事を優遇する割引制度や、空き日程を有効活用するための割引制度も導入します。
6 収支計画、県への納付金	<ul style="list-style-type: none"> ・全国で同規模類似施設の運営を行っている代表団体及び構成団体の実績をもとに実現性の高い収支計画をご提案します。 ・積極的な営業により稼働率を向上させ収入を確保し、長期的視野に立った適切な施設管理により収益を還元します。代表企業が運営する施設では、収益の黒字化を図り、利益還元を行ってきた実績が多数あります ・還元方法については、利用者のサービス向上策に活用することも可能です。利用者サービスにつながる備品・設備の購入や、施設の利用率向上に資するプロモーションに活用することで、納付金という間接的な還元ではなく、施設の利便向上に資する直接的な活用についても群馬県と相談の上、検討します。
7 管理運営体制	<ul style="list-style-type: none"> ・施設運営スタッフは、本施設の価値を最大限高める人員を配置します。責任範囲を明確化するとともに、一人のスタッフが複数業務をこなすマルチタスクにより、人材の能力を最大限引き出すとともに、業務効率を高めます。 ・維持管理統括責任者は、他県類似施設での責任者経験者の配置を計画します。 ・保守管理、警備、清掃の各責任者は、複数年の業務経験を有する人材とし、類似施設での業務経験を経た上で配置します。 ・施設運営スタッフ、技術員、警備員、清掃員を新規雇用する場合には、地元雇用を優先し、地元でのプロの育成と県内雇用の推進を図ります。 ・高齢者の雇用についても、社会経験豊富な人材を雇用し、多様な職場づくりに取り組みます。
8 利用者要望への対応・緊急時対応	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者や来館者からの要望・苦情は、施設にとってより一層のサービスを向上させるための貴重な財産として、迅速に対応することで、施設への信頼を得るようにします。 ・BCPに基づき本事業版BCPを策定し、大規模災害に備えます。 ・Gメッセ群馬の利用者及び近隣施設からの帰宅困難者の受入れに備え、維持管理企業3社の組織力により強力なバックアップ体制の構築、二次災害の発生を防止します。